

二席 沖縄県文化振興会 理事長賞

コーヒーミル

ここはコーヒーの香りがする
ファゼンデイロの祖父の家は
コーヒーの香りに満ちている

大人は電動で

子供は手で

佐藤 モニカ

思い思いにコーヒーを挽く

大方の大人はもう飽きてやらない
ただコーヒーを味わうのみだ

僕は手動のコーヒーミルを回す

幾度も幾度も回す

つんと鼻をつく香りにももう慣れた

ここはコーヒーの香りがする

ファゼンデイロの祖父の家は

コーヒーの香りが染み着いている

誰かが喋っている

誰かが笑っている

誰かが悩んでいる

誰かが食べている

誰かが泣いている

誰かが眠っている

常にコーヒーの香りが漂う

壁紙に染み込んでいる

コーヒーを飲みながら

故郷に思いを馳せる人びと

僕は移民の歴史を思う

神戸港に船の汽笛が響く

船に絡みつくたくさんのテープ

船に手を振るたくさんの手

それから

それから

長い年月が経ち

故郷に帰ることなく

異国に骨を埋めることになった人びと

そしてその子孫たち

ここにはたくさんの物語がある

移民した人の数だけ

たくさんのお話がある

語られている物語

語られぬままの物語

いろいろだけれど

コーヒーの香りはそのことを

思い起こすのに十分な苦味がある

今日もまた

僕は手動のコーヒーミルを回す

大勢の人が海を越えて

この国へ来たように

大勢の人が地球を回って

この国へ来たように

幾度も幾度も回す

ほら どこかから汽笛が聞こえてくる

※ファゼンデイロ：農場主（コーヒー園）